

会 議 速 報

令和2年8月4日

件 名	令和2年度第1回鹿児島市船舶事業経営審議会	作成課	船舶局総務課
日 時	令和2年7月29日(水) 14:15~15:40		
場 所	桜島港フェリーターミナル1階 多目的ホール		
出席者	経営審議会委員9名		
市出席者	船舶局長、次長、総務課長、営業課長、船舶運航課長、安全運航推進室長、関係職員		
協議・報告等	<p>事務局報告</p> <p>(1) 令和2年度鹿児島市船舶事業特別会計予算等</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対策等</p> <p>(3) 経営計画の進捗状況</p> <p>協議事項</p> <p>次期船舶事業経営計画について</p>		
主な意見等	<p>(1) 令和2年度鹿児島市船舶事業特別会計予算等</p> <p>(2) コロナウイルス感染症対策等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の減便体制で、乗客や車両への影響はないのか。 ⇒午前と午後の1時間4便から3便に移行するところで、調整しており影響はない。 ・船舶の消毒について、客室とか手すりとか実施しているのか。 ⇒船員が桜島港、鹿児島港に分かれて、船舶が入港した際に乗り込み、テーブル、椅子、手すり、タッチボタン等の消毒作業を行っている。 ・GoTo キャンペーンによる利用者増を期待して、サーモグラフィーの設置予定は。 ⇒設置は見送ったが、8月1日から再開するよりみちクルーズでは、乗船時、全員に非接触型の体温計による検温を実施する予定である。 ・コロナ感染症の影響により補正予算を今後計上するのか。 ⇒例年、2月頃に補正予算を組んでいる。 ・コロナ禍で、運営資金は大丈夫なのか ⇒運営資金は厳しい状況であるため、借り入れも視野に検討している。 <p>(3) 経営計画の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費削減策とあるが、予算では10%増となっている。理由は何か。 ⇒施設整備事業が終了し、減価償却費、消費税支払額の増により10%増となった。 ・事故の影響により、安全運航推進室を設置したことは、評価できる。是非充実させてもらいたい。 ・指揮命令系統の強化とは具体的にどういうことか。 ⇒船員経験者を配置することで、有事の際の判断も迅速になり、様々な効果も出てくると考える。また船舶ごとに主幹を配置し、指揮命令系統の強化を行った。 ・現在のこの状況をみて、with コロナの形で今後どう付き合うとか入れるべきでは。 ⇒新しい生活様式を取り入れる事は、今後運航体制等、運航の柱になると考える。 ・新船建造の計画は様々な問題を考えると厳しい状況だと思うが、新船検討の際には運航体制も考えないと市民の理解は得られないと思う。 ⇒新船建造は、現在の状況、今後の経営状況を踏まえると、今後の大きな課題である。次期経営計画の中で具体的に検討する。 <p>協議事項 次期船舶事業経営計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次期計画の策定を1年前倒して、新たに令和4年からの経営計画を策定することについて、策定スケジュール等説明 ⇒委員より特に意見なし 		